

ご 注 意

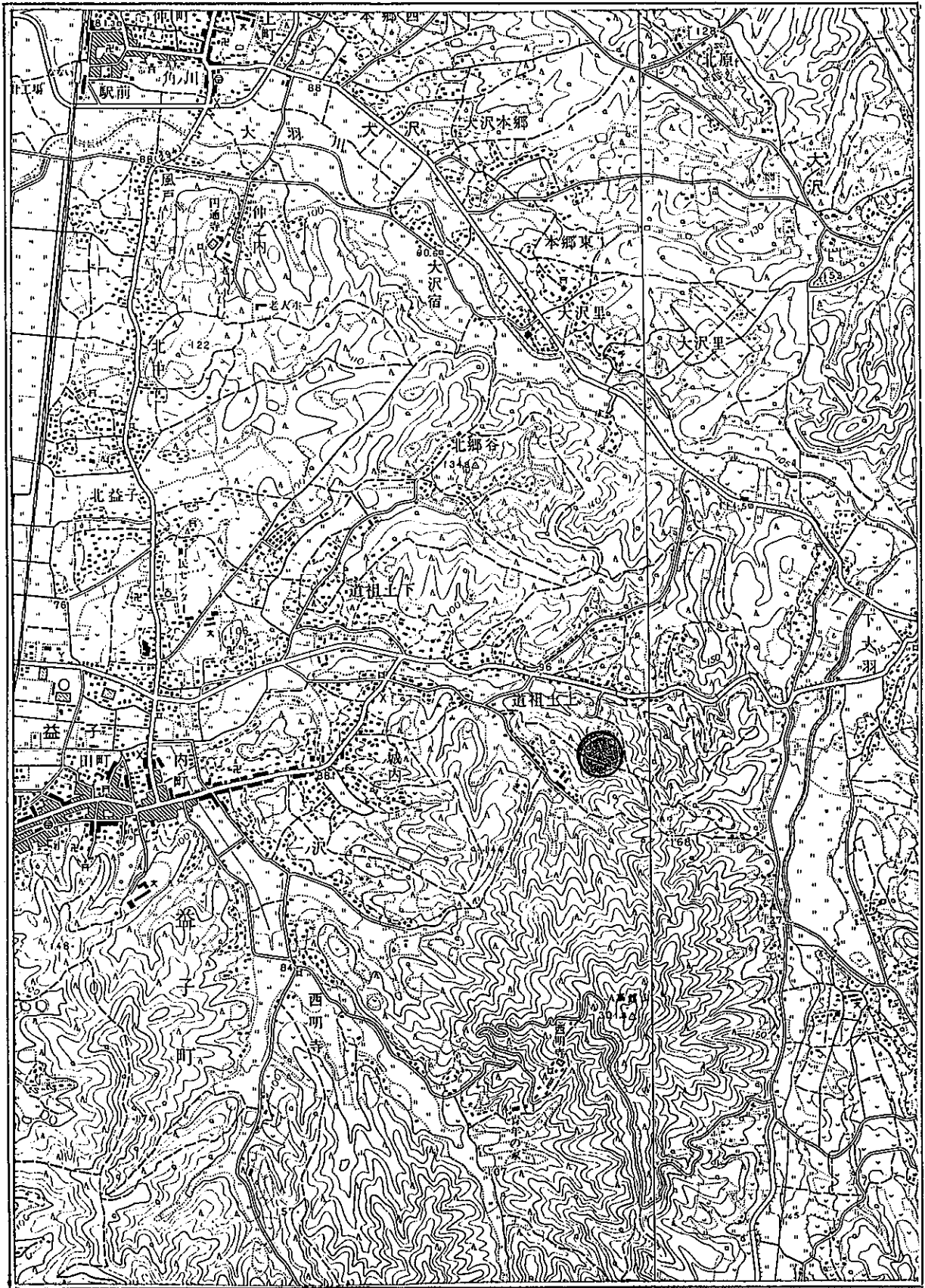
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

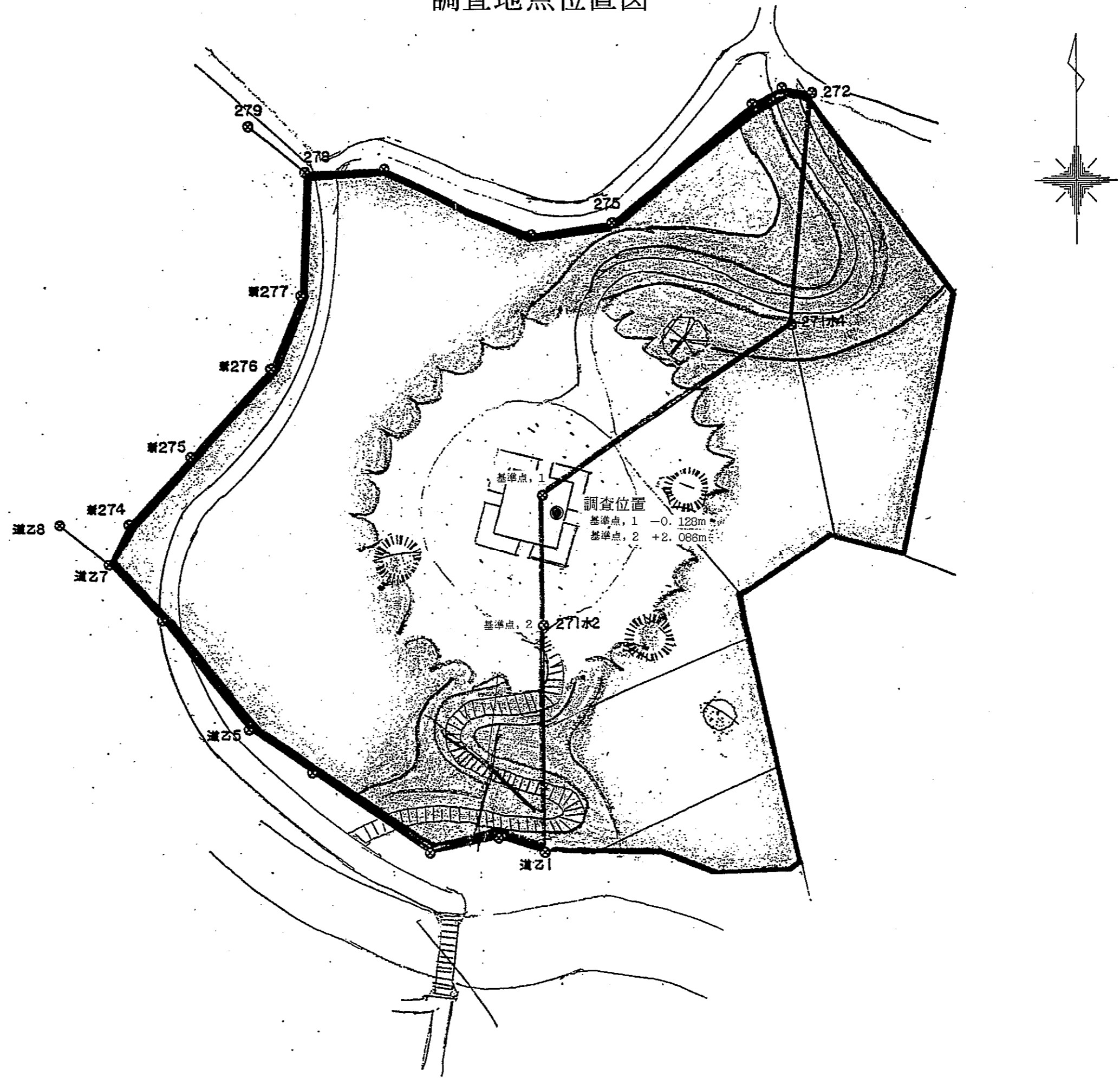
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課

調査地案内図 縮尺 1 : 25,000



調査地点位置図



ボーリング柱状図

調査名 益子の森展望塔新築（設計業務）委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	益子町大字益子字高館4413-1他			北緯	
発注機関		調査期間	平成11年 6月25日~11年 6月28日			東経	
調査業者名		主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	KBM.1 -0.128m	角	180°上 90°	方	北 270°西 180°南 90°東	地盤公配	使用機種
総掘進長	7.04m	度	180°下 90°	向	北 270°西 180°南 90°東	水平	試験機
							KR-50
							エンジン
							NS-8
							ハンマー 落下用具
							ポンプ
							コーンブーリー
							vp-5

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	標準貫入試験				原位置試験 深 度 (m)	試験名 および結果	採取 深 度 (m)	採取 番号	室内試験 ()	掘進 月 日
									深 度 (m)	10cm この 打撃回数	打撃 回数 / 貫入 量 (cm)	N 値						
0.70	0.30	0.30	△△△	ローム	暗茶褐			火山灰質粘性土 木の根・植物根多量に混入 含水中位	1.15	4	12	16	32	32	1.15	1	○	
0.30	0.40	0.70	△△△	礫石	暗黄褐			粒径1~2mm程度 含水性 全体に風化帯びる	1.45	20	30	8	50	18	1.45	2	○	
0.00	0.30	1.00	△△△	ローム	暗茶褐			全体に風化帯びる 下部に泥、砂分多く混入 含水中位	2.15	50	2	50	2	2.15	2	○		
					暗茶褐				2.33	50	2	50	2	2.33	3	○		
					暗茶褐				3.15	50	2	50	2	3.15	3	○		
					暗茶褐				3.17	50	2	50	2	3.17	3	○		
					砂質泥岩	暗茶褐	固結した	全体に砂分多く含む泥岩である 亀裂多い 亀裂面は黒褐色を帯びる コアは細礫化となる コア採取率5~10%	4.00	50	7	50	7	4.00	4	○		
					暗茶褐				4.07	50	7	50	7	4.07	4	○		
					暗茶褐				5.00	26	24	4	50	14	5.00	5	○	
					暗茶褐				5.14	50	9	50	9	5.14	5	○		
					暗茶褐				6.00	50	9	50	9	6.00	6	○		
					暗茶褐				6.09	50	9	50	9	6.09	6	○		
					暗茶褐				7.00	50	4	50	4	7.00	7	○		
					暗茶褐				7.04	50	4	50	4	7.04	7	○		